

記載変更箇所一覧表

旧計画記載箇所		新計画記載事項		変更等の内容	方向性	
第1部 第1章 整備基本計画の策定にあたって	P2	第1章 保存活用計画策定の沿革と目的	P1	「特別史跡姫路城跡整備基本計画」（整備基本計画）から「特別史跡姫路城跡保存活用計画」（保存活用計画）に名称変更し、改定を行うことを追記	追記	
第1部 第1章 第1節 計画策定の目的と経緯	P2	第1節 計画策定の沿革	P1～2	明治期～戦前の状況を追記、整備基本計画策定までの状況	追記	
第1部 第1章 第1節 計画策定の目的と経緯	P3	第2節 計画策定の目的	P3	整備基本計画策定後の状況、文化財を取り巻く状況の変化、文化財保護法の改正について追記	追記	
付属資料 策定関連資料	P166～170	第3節 計画策定にかかる検討組織・経緯	P4～7	今回の組織体制を記載、会議の開催状況を記載	修正	
第1部 第1章 第2節 計画の構成と他計画との関係	P4	第4節 他の計画等との関係	P7～8	計画等を最新状況に更新	修正	
	記載なし	第5節 計画の実施	P9	計画の始期を記載	新規	
第1部 第2章 姫路市の概要		第2章 特別史跡姫路城跡等の概要		標準構成にあわせて表題を修正	修正	
第1部 第2章 第1節 地理的・自然的特性	P5	第1節 姫路城跡について	P10	地図（丹波篠山市）を修正	修正	
第2部 第2章 第1節 指定区域の現況	P27～28		P11～12	植生が文化財に悪影響を与えていることを追記	追記	
第1部 第2章 第3節 社会的特性	P7～10		P12～16	少子高齢化の進行、財政状況の変化、交通網の整備等、現状にあわせて修正	修正	
第1部 第2章 第2節 歴史的特性	P6		P17～18	連携中枢都市圏構想について追記	追記	
第2部 第1章 第2節 姫路城の曲輪構成	P22～24		P18～19	変更なし		
第2部 第2章 第1節 指定区域の現況	P29～35		P21～24	変更なし		
第1部 第3章 第1節 文化財保護の経緯	P11～13		P25～28	平成23年以降の計画等を追記	追記	
第2部 第1章 第1節 指定の経緯	P20～21		第2節 特別史跡指定の経緯	P28～29	惣社門跡の追加指定を追記	追記
	記載なし		第3節 特別史跡指定の状況	P30	指定・追加指定の経過を表形式で記載	新規
第2部 第1章 第3節 特別史跡指定区域	P25～26			P30～32	平成24年追加指定を追記（告示の確認を行う）	追記
	記載なし	P32		特別史跡名勝天然記念物及び史跡名勝天然記念物指定基準を記載	新規	
	記載なし	P32～33		指定説明文とその範囲を記載	新規	
	記載なし	P33		指定範囲図（指定範囲の変遷が図示可能か検討を行う）	新規	
第2部 第2章 第1節 指定区域の現況	P36～42	P33～40		平成24年以降の発掘調査について追記 平成24年以降の登録文化財について追記	追記	
第2部 第2章 第1節 指定区域の現況	記載なし	P41		特別史跡姫路城跡の土地所有の状況（所有状況が明確でないため、図示が可能か検討を行う）	新規	
	P43～46	P41～43		特別史跡姫路城跡の土地利用の状況変更なし		
	記載なし	P44	管理団体について記載	新規		
	記載なし	P44～46	旧構想以降の記録をもとに公有化・施設移転等の経緯を記載	新規		
第2部 第3章 世界遺産への登録	P59～64	第4節 世界遺産姫路城	P47～53	保全にかかる調査について修正	修正	
	記載なし	第5節 保存活用計画の対象区域	P53～54	外曲輪内及びバッファゾーンを範囲とすることを明記	新規	

記載変更箇所一覧表

旧計画記載箇所		新計画記載事項		変更等の内容	方向性
		第3章 特別史跡姫路城跡等の本質的価値		表題の修正	修正
第3部 第1章 第1節 保存管理の目標	P66	第1節 本質的価値	P55	一部抜粋、文言修正	修正
第3部 第2章 第1節 特別史跡を構成する諸要素の分類	P71～80	第2節 姫路城跡を構成する諸要素	P55～62	構成諸要素を図示 検証結果により、本質的価値を構成する諸要素から植生を削除、生物とともに その他に分類	修正
		第4章 特別史跡姫路城跡等の現状・課題			
第2部 第2章 第2節 保存管理の状況	P47～58	第1節 保存管理・整備の経緯等	P63～70	整備状況を更新 景観施策変更にもなう修正	修正
	記載なし	第2節 保存管理の現状・課題	P71～72	本質的価値を構成する諸要素等の現状・課題について記載	新規
第5部 第2章 活用基本方針	記載なし (P114～121)	第3節 活用の現状・課題	P73～78	「史跡等・重要文化的景観マネジメント支援事業報告書」（文化庁,平成27年） を参考に活用を4つに分類し、現状・課題について記載。 公開については新たに記載。他の3つについては、整備基本計画の記載（P114 ～117）を基に現状と課題を記載	新規
第7部 第1章 内曲輪 ～往時の姿を保ち続ける城郭～	P130	第4節 整備の現状・課題	P78～79	他の現状・課題の記載と合わせるため、現状と課題をまとめて記載。時点修正	修正
第7部 第2章 中曲輪 ～歴史を尊重し、時代とともに生 きる城郭～	P134		P79	他の現状・課題の記載と合わせるため、現状と課題をまとめて記載。時点修正	修正
第7部 第3章 外曲輪等 ～現代と調和しながら、暮らしと 歴史が共存する城郭～	P141～142		P79～P80	他の現状・課題の記載と合わせるため、現状と課題をまとめて記載。時点修正	修正
第6部 第1節 体制整備と役割分担	P124～125	第5節 運営・体制の現状・課題	P80～82	有識者会議設置の検討や防災施設・設備の老朽化への対応の必要性について追 記。時点修正、文言修正	修正
第6部 第2節 市民参画と協働の推進	P126		P82～83	観光地域づくり法人（登録DMO）について追記。文言修正	修正
第6部 第3節 調査研究体制の充実	P127		P83～84	世界遺産の普及啓発の必要性について追記。時点修正、文言修正	修正
		第5章 大綱・基本方針			
基本構想5 特別史跡の将来像	基本構想 P16～P18	第1節 大綱	P85～86	標準構成にあわせて表題を修正。内容は変更なし	修正
基本構想6 保存管理・整備の基本方針	基本構想 P24～26	第2節 基本方針	P86～90	時点修正	修正
基本構想7 活用等の基本方針	基本構想 P27～28			時点修正	修正